

No	山行区分	山行形態	タイトル	山城	山名	出発	帰着	コースタイム	感想
564		沢登り		奥多摩	軍刀利沢	9/27	9/27	武蔵五日市7:20=南郷7:40…沢沢林道を歩いて入沢点へ9:00…軍刀利沢通行…13:10三国峠13:30…13:50熊倉山…14:50浅間峠…15:40上川乗バス停	
565		岩登り		奥秩父	小川山	9/28	9/28	八王子5:50=駐車場9:00…9:30岩場…終日クライミング…18:30駐車場=21:30八王子解散	・朝は気温12℃で、吐く息も白く思ったより寒かった。・リードで登り、下から2本・3本のピンから上に足首あたりまで登った所から落下する練習と、登ったルートと同じ手で足置きでクライムダウンする練習、三点支持状態の様々な体相からの動きの練習を繰り返して行った。・当日、17:30位で岩場は真っ暗になった。それ以降の練習と下山にはヘッドランプが不可欠。
566	個人山行	ハイキング		上越	火打山・妙高山	9/29	10/1	9/29中央林間=愛川IC=C妙高高原IC=笹ヶ峰P 登山口10:15…14:50高谷池ヒュッテ(泊) 9/30高谷池ヒュッテ6:00…火打山ヒュッテ10:00…火打山7:50…高谷池ヒュッテ9:15…茶臼山…黒沢池ヒュッテ10:00…大倉乗越…分岐11:00(引返す)…黒沢池ヒュッテ14:00…富士見平15:30…登山口16:30=明星荘16:40(泊) 10/1明星荘=道の駅あらい=温泉(苗名の湯)=妙高高原IC=愛川IC=中央林間	29日～30日は秋晴れの下、紅葉を始めた火打山・茶臼山・妙高山を眺めながら高谷池ヒュッテに向うが、笹ヶ峰に到着した時間が10時を過ぎ、駐車場は満車状態、近くのキャンプ場に駐車した。高谷池ヒュッテに3時前に到着するも、ツアー客など予約あり、小屋は満室状態で夕食時間の関係から、夕食時間の予約から火打山ヒュッテの予定は諦めざるを得なくなった。2日目は火打山をヒュッテ。池場の霞もみじに映る逆さ火打山の素晴らしい景色にしばしば釘付けとなる。高谷池ヒュッテから茶臼山～黒沢池ヒュッテを経由して、大蔵乗越から妙高山へ向かうも、急峻霧が発生し登山道も可なり荒れた状態で、乗越の先の分岐にて引き返す事を判断し、黒沢池ヒュッテから富士見平から下山す。3日目は予想に反して朝から小雨と霧が立ち込める生憎の天気となり、妙高高原入り周りを帰路に着く。
567	個人山行	ハイキング		丹沢	弘法山	9/29	9/29	玉川学園前=秦野駅8:20…権現山9:15…弘法山9:30…吾妻山10:10…10:40鶴巻温泉駅=玉川学園前	秋の花は期待していたほどではなかった。平日にしては登山者が多かった。
568	個人山行	ハイキング		上越	妙高山・火打山	9/30	10/2	9/30相模湖駅=相模湖IC=中央自動車道・長野自動車道・上信越自動車道=妙高高原IC=11:00笹ヶ峰キャンプ場着…登山口11:20…16:00高谷池ヒュッテ(泊) 10/1高谷池ヒュッテ10:50…12:50火打山妙高山13:00…14:50高谷池ヒュッテ(泊) 10/2高谷池ヒュッテ6:30…11:00妙高山北峰11:15…富士見平分岐15:45…18:00笹ヶ峰キャンプ場=妙高高原IC=上信越自動車道・長野自動車道・中央自動車道=相模湖IC=相模湖駅	
569	個人山行	ハイキング		東北	八甲田山・白神山地	9/30	10/3	9/30東京=青森=酸ヶ湯温泉 10/1酸ヶ湯温泉6:30…9:30八甲田大岳10:00…11:45酸ヶ湯温泉 10/2弘前駅=アクアグリンビレッジP10:00…11:00暗門第二の滝11:30…(世界遺産の道ブナ散策道散策) 12:30駐車場13:00…高倉森自然観察歩道散策…16:00駐車場10/3宿=弘前	八甲田山は山頂付近は紅葉していました。酸ヶ湯温泉で朝食の代わりにお弁当を用意してもらったのでかと思ったり豪華な2段弁当で美味しかったです。白神山地は天気も良く気持ちよく歩きました。最終日クロモリ船からハイキングしようと思ったのですが熊出没情報ありとのこと。駐車場が閉鎖されていました。雨も降ってきたので諦めて早めに帰宅しました。
570	個人山行	ハイキング		東北	白神岳・姫神山	10/1	10/3	10/1東京=秋田=十二湖(泊) 10/2十二湖=白神岳登山口5:30…二股分岐…マア山分岐…大峰分岐…10:00白神岳…大峰分岐…マア山分岐…二股分岐…14:00登山口=十二湖=秋田(泊) 10/3秋田=盛岡=好摩=一本杉登山口11:05…五合目…12:40姫神山…14:20一本杉登山口=好摩=盛岡=東京	日本海に沈む夕日自慢の宿の主人に白神岳登山口までと帰りは十二湖駅まで送ってもらった。別添に「コロナに負けず頑張ろう」とエールを送られ名物湧き池アイスクリームまでごちそうになった。
571	個人山行	ハイキング		東北	岩手山、焼石岳、栗駒山	10/1	10/4	10/1東京=盛岡=河原坊P…(天候不良につき早池峰山は中止)=盛岡(泊) 10/2盛岡=馬返しP5:40…岩手山10:00…馬返しP14:10=盛岡=水沢江刺(泊) 10/3水沢=焼石岳中沼登山口P6:05…焼石岳9:50…中沼登山口P13:30…間瀬湯温泉交流館(泊) 10/4交流館=須川温泉8:00…栗駒山10:30…須川温泉12:30…一関=東京	初日の早池峰山は天候不良のため中止としたが、2日目からの岩手山、焼石岳、栗駒山は絶景の紅葉を楽しみながら歩くことができた。
572	個人山行	ハイキング		上越	弥彦山	10/2	10/2	燕三条=弥彦駅…8:30弥彦神社…9:00登山口…5合目…里見の松…9合目…10:30弥彦山…里見の松…5合目…12:10登山口…弥彦神社…弥彦駅=燕三条=東京=町田	天気良く新潟平野や日本海の眺めが良く気持ちの良い山行ができた。下山後の立ち寄り湯でバスオトルとフェイスタオル、入浴後のお茶とお菓子付きで700円は驚いたけどありがたい。
573	個人山行	ハイキング		丹沢	岳ノ台	10/2	10/2	秦野=ヤビツ峠9:20…10:30岳ノ台…菩提峠…13:40ヤビツ峠…柏木林道…16:30糞毛=秦野	公民館主催行事の下見で歩きました。
574	個人山行	ハイキング		東北	八甲田山・森吉山・秋田駒ヶ岳	10/2	10/5	10/2町田=成瀬=東京=新青森=レンタカー=宿(酸ヶ湯温泉) 10/3宿7:50…仙人伝…10:30大岳10:40…11:00避難小屋11:25…13:55宿=新青森=高田=田沢湖=レンタカー=5宿(田沢湖) 10/4宿=森吉山阿仁スキー場=ゴンドラ10:15…11:40森吉山11:50…13:10ゴンドラ=スキー場=宿(田沢湖) 10/5宿=秋田駒ヶ岳八合目9:35…男女山…10:55避難小屋11:10…八合目12:40=田沢湖=田沢湖=大宮=新宿=町田	三日共雨に降られてしまいましたが駒ヶ岳ではきれいな紅葉を見ることができました。しかも強風のたため女山山頂は残念ながら踏むことができませんでした。
575	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	陣馬山	10/3	10/3	町田=八王子=6:42藤野…7:12陣馬山登山口…(橋谷尾根)…8:43陣馬山8:51…(橋谷尾根)…10:13陣馬山登山口…藤野=八王子=町田	
576	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	10/3	10/3	秦野=糞毛BS7:40…(柏木林道)…ヤビツ峠…9:50大山…見晴台…12:00日向ふれあい学習センター…12:10クワハウス山小屋…日向薬師BS=伊勢原	日向薬師バス停周辺の彼岸花は満開です(昨年より少し遅いです)
577	個人山行	ハイキング		丹沢	不老山	10/3	10/3	鶴川=新松田駅=駿河小山駅(バス)=明神峠9:20…10:00湯船山…11:15折戸峠…11:50不老山12:10…14:25駿河小山駅=鶴川	登り開始時は富士スピードウェイの爆音が聞こえたが、途中より静かな山行となった。全体的に柔らかい登山道である。前回の山行時は、岩田高さん手作りの案内看板が目を惹きつけてくれたが、今回は看板が朽ち果てて寂しさを感じた。駿河小山～明神峠は土日祝日のみ運行で1便のみ。ただし運賃無料。4/18～12/6迄の期間のみ。
578	ハイキング 企画部山行	ハイキング	⑦レジェンドと歩く	中央沿線	高川山	10/3	10/3	初狩8:10…9:50高川山10:10…羽根山…鍵掛峠…12:00大岩12:40…屏風岩…14:00初狩	高川山では、私たちに到着後続々と登頂者が続々と続き、富士山を見ながら記念スタンプ撮影実施後場所を譲る。高川山から大岩方面ルートの各分岐点は解りにくく、メンバーで確認。納得しながら予定通り下山した。
579	個人山行	ハイキング		丹沢	畦ヶ丸	10/3	10/3	町田=新松田7:20=8:40西丹沢自然教室…11:00善六ノワラ…12:00畦ヶ丸山頂…大滝峠…14:30大滝キャンプ場P15:20=新松田=町田	好天に恵まれ、シランやホトトギスの花に迎えられた。登山道は19号の影響を感じさせないほど至れど至れど整備されていた。
580	個人山行	ハイキング		東北	西吾妻山・安達太良山	10/3	10/4	10/3愛甲石田=天元台高原駐車場(車デポ)=(ロープウェイ・リフト)=13:00北望台…14:20梵天岩…15:30北望台=(ロープウェイ・リフト)=16:30駐車場(民泊) 10/4宿=8:00奥岳登山口…10:00勢至平分岐…10:40くろがね小屋峰の辻11:00…12:00安達太良山12:20…山岳平分岐…14:30山頂駅=(ロープウェイ)15:00駐車場=岳温泉入浴=二本松IC=海老名	初日の西吾妻山は時間切れの為、山頂手前で引き返した。安達太良山の紅葉はまだピークまで数日早かったが、大勢の人で溢れていた。下山はメンバーの一人が膝に違和感を感じた為、ロープウェイを利用して下山した。
581	個人山行	ハイキング		日光・那須	那須岳、三本槍岳	10/3	10/4	10/3橋本=園央道・東北自動車道等)=那須ロープウェイ山麓駅=那須ロープウェイ山頂駅…12:10那須岳…碓氷鉦山跡…14:10軽平…ひょうたん池…姥ヶ平下…16:20三斗小屋温泉(暮営) 10/4 三斗小屋温泉05:50…隠居舎…07:55熊見曾根車…09:30三本槍岳…11:30熊見曾根車…11:55朝日岳…12:50峰の茶屋跡避難小屋…峠の茶屋…14:40大丸駐車場(園央道・東北自動車道等)=橋本	峠の茶屋駐車場、那須ロープウェイ駐車場、大丸駐車場とも満車だったので、大丸駐車場付近の路肩に駐車した。これに伴い、佐路に那須ロープウェイ利用等、一部計画を変更した。天候に恵まれ、横断し上げる茶臼岳やいたるところ美しい紅葉と大展望を楽しむことができた。
582	個人山行	ハイキング		東北	栗駒山、月山、羽黒山、湯殿山	10/3	10/5	10/3東京=くりこま高原=須川高原温泉登山口P 12:00…天狗平13:20…栗駒山八合目15:00…須川高原温泉登山口P16:30=いわて(園) 10/4宿8:40=月山八合目P12:00…弥沓ヶ原温泉…月山八合目P 14:50=秦河江IC=秦河江温泉ホテルシラネアザラシ(泊) 10/5宿=湯殿山IC=出羽三山神社羽黒山11:20…羽黒山山頂14:00…湯殿山IC=山形IC=山形駅=東京	栗駒山は、中腹まで紅葉が進み、時間切れで山頂まで行けず。ツアー登山者などが多く登山道は渋滞状態。後1週間が登山が紅葉するようだ。(今年は紅葉が遅いようである) 駐車場は満車状態。月山の八合目まで車が入れ、弥沓ヶ原の木道から月山を望む。紅葉は丁度見頃であった。羽黒三山の神社に詣り、木造作りの国宝「五重塔」は見ごたえのある素晴らしい建物である。三神合祭殿にもお詣りし、健康と安全祈願をす！宿は全てゴースト・キャンション対象で素晴らしい豪華な温泉宿があった。山小屋と軒外れの優雅な2日間を過ごした。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山城	山名	出発	帰着	コースタイム	感想
583	個人山行	ハイキング		東北	磐梯山	10/3	10/4	10/3自宅＝相模原愛川IC＝猪苗代・磐梯高原IC＝磐越河東IC＝八方台P(仮駅) 10/4八方台P5:35…中の湯分岐…銅沼7:00…弘法清水9:30…10:00磐梯山10:30…12:15八方台P＝自宅	駐車場からのピストンではなく、あえて、周囲コースを歩く。紅葉の始まった樹林帯、真っ赤な銅沼、荒々しい火山の姿など、変化に富んだ磐梯山を楽しんだ。山からは眼下に広がる鮮やかな紅葉を堪能した。大気の山だけ、山頂は人がいっぱい。弘法清水～山頂は何組ものツアー登山客とのすれ違いに時間がなかった。
584		沢登りとハイキング	沢登りとハイキング	奥秩父	小川山	10/3	10/4	10/3 長野山岳協会山岳指導員らとマルチ、TR練習(ガスラプ、スラブ状態壁)、15時終了 10/4 長野県山岳協会主催「キャンプ in 小川山」への参加 7時半 金峰山荘前 集合 終日 フェニックス等の岩場で登攀技術講習	指導員が前日から廻り目平に入ることを知り、急遽、事前練習に入れてもらい、4年ぶりのマルチを楽しんだ。若い世代の多い中で、講習で教わった懸垂下降のATCガイドやバックアップのセットの仕方は、自分が教わったやりかたとは今はまったく違う。進化するクライミング技術や道具も道具といついでいくのも、いつまでできるだろうか…。
585		岩登り		東北	湯川/安達太良山	10/3	10/4	10/3 郡山野8:30＝9:30二本松崖上＝場P10:00…八幡滝集中13:00…山道＝P14:00＝7分所へ安達太良15:00 10/4 13時集中(沢班P10:00…湯川沿い山道…馬返で入溪…三階滝…八幡滝13:00集中 (ハク班) P10:00…湯川沿い山道…屏風岩…八幡滝13:00集中 FA発8:20…奥岳の湯P9:00＝五葉松平9:20…10:45山頂11:00…牛ノ背経由峰ノ辻…くろがね小屋…P14:00＝郡山駅16:30	安達太良山を沢とハイクと広大なキャンプ場で楽しむ企画。紅葉は14～1500mがピークで中腹はまだ青々。初日は塩尻スキー場から湯川を沢とハイクに分かれ八幡滝で集中。二日目はロープウェイを使い山頂からくろがね小屋を結ぶ周囲コース。奥岳自然遊歩道も滝と大ナメの美渓でお楽しみ。リースパルで設備は最高クラスの正つぎキャンプ場フォレストパークあたりに焚火と温泉に心癒される。たまには大岩登山も良いと感じた2日間でした。
586		沢登り		伊豆	城山	10/3	10/3	大仁駅8:15集合 8:45城山登山口 城山南壁マルチルートクライミング 9:30～15:30 (マルチルートでロープワークの練習) 城山登山口16:00 大仁駅16:30 解散	我々の他は1パーティのみ、岩場はガラガラで静かなクライミングができた。中央壁左ルートに登る。Oさんリードで初見、ルートは荒れて不明瞭ではあるが、ルートファインディングの練習になった。登り5pで終了し懸垂3pで下降した。午後はパトランナーに登る。鐘形ハングの乗越しの練習をしたが、リーチ問題は持ち越しとなった。登り3pで鐘形ハングの上で終了し、2p懸垂下降。懸垂でのロープ処理なども良くなった気がする。スラブの登り方も足の置き位置など大分見えるようになって来た。登りの時のダブルロープ処理等の課題がある事が分かった。
587	個人山行	ハイキング		丹沢	岳ノ台	10/4	10/4	秦野＝ヤビツ峠8:40…岳ノ台10:00…菩提峠10:30…菩提峠…菩提林道…桜沢林道…11:30くずのはの泉…11:40表丹沢野外活動センター…菩提原P＝秦野	ススキの穂が揺れる秋風を感じながら近場を気持ちよく楽しく歩いた。・下山後は(秦野市野外活動センター)に立ち寄り、更に楽しく美しいひと時を過ごせました。コース取りもたくさん検討出来て、誰でも利用できる施設ですのお勧め施設です。
588		沢登り		丹沢	山伏沢下降～西沢右俣	10/4	10/4	小田急相模原駅北口6:30＝8:10山伏峠駐車場8:25…水の木分岐9:30…山伏沢…金山沢出合…11:50鞍ノ木橋12:12…鞍ノ木沢…西沢…15:20甲相国境磯原…山伏峠駐車場16:50＝入浴(道志の湯)＝小田急相模原駅	水の木分岐の標識は分岐ではない所に立っているため注意。その先のベンチのある所が分岐であった。いずれも感度が良いな沢であるが、曇天だったのでおぼろげな景色も楽しめた。それにより鞍ノ木沢に入っただけで水が透き通っていてとてもきれいだった。いくつかの水たまりに魚が泳いでいた。山伏沢下降はとどこどころ岩がぬめっているので滑りそうになった。
589	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	草戸山	10/6	10/6	成瀬＝相原＝バス＝7:40少年センター入口…8:00少年センター…8:35草戸山…9:55四…10:45高尾駅＝成瀬	平日だけ特別に登る登山者が多かった。どんぐりが雨のように降ってきた！
590	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	10/6	10/6	橋本＝八王子＝高尾＝高尾山口9:13…ケブヶ崎清滝駅…(6号路)…高尾山11:15…薬王院11:40…霞台園地…12:15高尾山駅12:30…(1号路)…13:10清滝駅(昼食)…高尾山口＝橋本	楽しみにしていた6号路だったが、昨年の台風の影響で飛び石付近の様相がかなり変わり、飛び石も流されたのが無くなっていった。だが、倒木等の撤去作業や崩落箇所の修復は綺麗に完了しており、改めて行き届いた管理に頭が下がった。特に危険箇所は無かったものの、久しぶりの1号路下山はさすがに続く7号路歩きに少し疲れた。同行メンバーはハイキングを兼ねての久々登山だったので、ゆっくりハイキングを兼ねてくれて良い山行が出来て良かった。
591	個人山行	ハイキング		東北	安達太良山	10/8	10/9	10/8野田＝関央道＝東北道＝奥岳登山口(仮駅) 10/9奥岳登山口6:12…五葉松平7:36…薬師岳7:46…仙女平分岐8:19…安達太良山9:06…峰の辻9:30…10:03くろがね小屋10:45…勢至平分岐11:10…12:38奥岳登山口	
592	個人山行	ハイキング		東北	森吉山	10/9	10/11	10/9自宅(JR)＝角館駅(車)＝森吉山荘(泊) 10/10野生鳥獣センター＝8:30…立川橋…黒石川登山道分岐…桃洞…赤水分岐…うさぎ滝13:00…桃洞赤水分岐14:30…桃洞横滝…桃洞滝…野生鳥獣センター＝15:30＝阿仁スキー場(泊) 10/11ゴンドラ山麓駅8:30＝山頂駅9:00…石森9:30…阿仁避難小屋9:50…稚児平…森吉山頂10:00…森吉避難小屋・神社(冠岩で眺望)…石森…山頂駅11:30…P12:00＝角館(JR)＝帰宅	紅葉は山頂の北側の溪谷から始まっていた。うさぎ滝と桃洞滝の往復だけで紅葉とナメ歩きは十分楽しめるが、桃洞滝の登攀やうさぎ滝の下降は面白そう。今度は、森吉山を山スキーで滑ってみたい。花の100名でもあり、いろいろ楽しみたい。乗車はラベルで予約し、GOTO TRAVEL引、地域振興クーポン、楽天ポイント、ジパン等のフル活用で楽しい旅行になった。
593	個人山行	ハイキング		尾瀬	会津駒ヶ岳	10/10	10/12	10/10野田＝北千住＝13:52会津高原尾瀬口14:10(バス)＝15:30松枝中央…民宿(泊) 10/11民宿＝駒ヶ岳登山口6:00…9:00駒ノ小屋…10:00会津駒ヶ岳…11:00中門岳…駒ノ小屋…14:00登山口…民宿(泊) 10/12松枝中央＝橋本＝町田	標高1300m付近より紅葉が始まり、山頂付近は見ごろでした
594	個人山行	ハイキング		上越	妙高山・火打山	10/10	10/12	10/10藤が丘駅＝道の駅しなの 10/11道の駅＝燕温泉P6:45…11:10妙高山11:45…高谷池日テ泊15:20 10/12高谷池H5:30…6:55火打山7:10…8:10高谷池H8:50…11:00笹ヶ峰11:30(バス)＝妙高原駅(電車)＝関山駅(バス)＝燕温泉P14:00＝帰京	深田久弥の書に記された「日本一美しい高麗原」に惹かれ妙高山と火打山を計画。あさっての方向進んだ岩のお陰か両日とも好天「山河燃ゆ」「錦秋絳輝」の桃源郷山行を歩み行くまで満喫できた。燕新道で通行のため下山路を笹ヶ峰に降りバス電車で燕温泉Pに戻るとなっていたが、黒沢の十二曲と笹ヶ峰一帯は眼を瞶く暇もないほど輝く紅葉絳。山人生で一番美しい原風景出会えたことはそれを保存維持される地元の方々の努力の賜物であると感じた
595	個人山行	ハイキング		上越	高妻山	10/10	10/11	10/10長津田7:30→12:30戸隠神社 10/11戸隠キャンプ場5:30…7:30不動避難小屋7:40…9:10六弥駒9:20…11:10高妻山11:40…13:00六弥駒13:40…14:45戸隠キャンプ場	複雑な動きをする台風の影響が心配でしたが、上越方面はまずまずのお天気でした。避難小屋を過ぎると紅葉も綺麗で、高妻りのお天気でしたが頂上では青空が広がり、雲海から北アルプスの山々が顔を出した時は感激しました。帰りの六弥駒からの迂回ルートはぬかるんでいて滑りやすかつ急坂なのでとても疲れました
596	個人山行	ハイキング		大菩薩	小金沢連嶺	10/11	10/12	10/11野田＝甲斐大和＝小屋平9:15…石丸峠…11:30小金沢山12:00…牛奥ノ麓腰懸小屋…黒岳…15:00湯の沢峠(避難小屋泊) 10/12湯の沢峠6:00…大蔵丸…ハマイバ丸…大谷ヶ丸…10:00電柱山10:30…槍平…森沢…13:50初狩＝町田	バスを降りたとき林道一面にいてる虫に背筋が凍る思い。湧いてくる虫はほほほ程中いた！翌朝も小屋から大谷ヶ丸までこの虫に悩まされる。雲海に浮かぶ富士山、墨絵のような景色、色鮮やかな紅葉もCにはじっくり堪能できた。最後の水場からは水量が多く岩や濡れている橋を渡る時注意が必要だった。
597	個人山行	ハイキング		奥秩父	小川山	10/11	10/12	10/11愛甲石田＝須玉IC＝金峰山荘＝廻目平キャンプ場(帰宮) 10/12廻目平5:30…砂防堤6:40…八丁平7:55…瑞穂山山尾根分岐8:50…10:25小川山(2418m) 10:50…ガモシヤコース分岐13:10…キャンプ場14:15＝立ち寄り温泉入浴＝愛甲石田	・ン年前(?)には頻りにクライミングに通った懐かしい廻目平。今回も天候に恵まれてクライマーの大きなデントが張り裂けぬわっていた。一度は歩いてみたかった小川山の周囲コース、青空と黄葉、若狭のコンラストも良くRFも含めて楽しい山行だった。小川山北尾根は歩く人が少ないようで昔々の樹林帯は美しく、東尾根はRFも美しい変化の多いコースだった。
598	個人山行	ハイキング		谷川	仙ノ倉山	10/11	10/13	10/11越後湯沢＝平標登山口9:10…(松手ルート)…11:10松手山…平標山…14:10仙ノ倉山…平標山…15:40平標山ノ家 10/12山ノ家7:00…大源太山…三角山…三国山…11:30三国峠…(旧三国街道)…東屋(廃屋)…大般若塚14:20…法師温泉 10/13法師バス9:20＝帰宅	
599	個人山行	ハイキング		北アルプス	上高地	10/12	10/14	10/12野田＝八王子＝松本＝大正池11:50…温泉ホテル(入浴)…16:10小梨平泊 10/13小梨平9:10…明神…11:45古池…嘉門次小屋…明神…14:20小梨平泊 10/13小梨平9:45…岳沢湿原…上高地BT12:40＝松本＝町田	今年1年の我慢を取り返すかのような程やかな風気の中で過ごせました。暖かく、黄葉は遅れ気味。上高地バスゲート＝新島ヶのバスの乗車の順番は、整理券の配布順から、当日の整列順に変わりました。
600	個人山行	ハイキング		中央沿線	九鬼山	10/13	10/13	成瀬＝大月＝田野倉7:40…馬立山分岐…紺屋休場…9:40九鬼山…愛宕神社…11:35末生駅＝大月＝成瀬	コンパスに15:30下山で登陸。14:30スマホより下山＝メールでもアクセスできず。自宅よりパソコンからアクセスするもこれもダメ。19:50パソコンよりのアクセスには「メンデマ」の表示。コンパス側の不具合のため。九鬼山の直上は青空だが周囲の山に夏の雲がかかっている景色はいいいだった。山頂まで会う人もなく静かな山行だった。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山城	山名	出発	帰着	コースタイム	感想
601	個人山行	ハイキング		奥秩父	笠取山	10/13	10/13	中央林間＝作業平橋P8:45…一休坂分岐9:15…笠取小屋10:15…11:00笠取山12:30…水干12:10…水源池12:20…一休坂分岐13:40…作業平橋14:00＝勝沼IC＝愛川IC＝中央林間	笠取山周辺は、見事な紅葉の世界が広がっていた。比較的登山者は少なく静かな山歩きが出来た。笠取山は、急登を直登して、山頂まで30分到着。いい汗をかき、山頂からの眺望を楽しんだ。山頂からその先は厳しい岩場が続き、ようやく道標水干と笠取小屋の標識があり、笠取山を周回するコースをのんびりと歩いた。
602	個人山行	ハイキング		奥秩父	笠取山	10/13	10/13	自宅4:00＝作場平P作場平6:25…7:55ヤブ沢…9:58笠取山…10:39水干…雁峠分岐…笠取小屋…12:32一休坂…13:18P＝自宅	紅葉が始まる、秋の山歩きを楽しんだ。今年は、ヤズデが異常発生とのことでコースのあちこちで物凄～い大群に出会ってしまった。
603	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	10/13	10/13	町田＝高尾山口…9:45稲荷山コース…10:20高尾山…薬王院…琵琶滝…13:00高尾山口＝町田	
604	個人山行	ハイキング		南アルプス	甲斐駒ヶ岳	10/13	10/15	10/13相模大野＝圏央道＝中央道＝尾白川渓谷P(仮駅)10/14竹宇駒ヶ岳神社6:00…従平分岐8:25…刀利天狗10:30…15:307丈小屋5:10…157丈小屋5:10…八合目6:10…7:50甲斐駒ヶ岳7:55…7丈小屋10:30…刀利天狗12:50…従平分岐14:40…16:35竹宇駒ヶ岳神社＝往路を帰る＝相模大野	眼下に広がる大雲海と青空を背景にそそり立つ甲斐駒ヶ岳山頂の姿を楽しめた。
605	個人山行	ハイキング		奥多摩	大岳山	10/14	10/14	武蔵五日市市＝千足8:10…つづら岩10:30…白倉分岐10:50…12:15大岳山12:40…御岳神社14:10…ケーブル駅＝ケーブル下＝御岳駅	曇りでも発生し眺望は全くない。山は岩場が多く、今日のようない日は、特に下りは滑りやすく気をつけながら歩く。
606	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	10/14	10/14	JR町田＝八王子駅＝高尾駅＝(バス)＝日影BS7:25…いろはの森入口…10:45高尾山11:15…(1号路)高尾山口13:00	
607	個人山行	ハイキング		東北	磐梯山	10/14	10/15	10/14小田急相模原＝二本松IC＝野地温泉登山口9:50…旧土湯峠…10:50鬼面山…12:40箕輪山13:10…鬼面山…15:40登山口＝道の駅ばんだい幕営 10/15道の駅＝八方台登山口8:50…10:30弘法清水…11:20磐梯山11:50…弘法清水…14:00登山口14:50…15:25猫魔ヶ岳…16:00登山口＝猪苗代磐梯高原IC＝小田急相模原	鬼面山～箕輪山の山肌はドウナンツツジの赤と笹野原の穏やかな景色が広がっていましたが、その登山道は泥濘と笹藪漕ぎで見た目大変。安達太良山～鉄山を反対側から初めて眺められた。今回は中の湯周辺の紅葉、黄葉が素晴らしい。麓屋化した小屋が勿体無い。
608	個人山行	ハイキング		東北	鳥海山・月山	10/14	10/17	10/14町田自宅＝新酒登日本海東北自動車道＝鶴岡＝鳥海ブルーライン＝大平山荘(泊) 10/15大平山荘＝鉢立P5:30…8:00御糸小屋(天候悪く断念下山)9:00…11:30鉢立P＝湯野浜温泉(泊) 10/16湯野浜温泉＝月山8合目登山口9:00…12:00月山12:30…14:30登山口P＝羽黒山神社・三神合祭殿＝休暇村庄内羽黒(泊) 10/17庄内羽黒＝仙人沢駐車場10:00…10:30湯殿山神社11:00…11:30仙人沢P＝山形自動車道＝東北道＝圏央道＝町田	鳥海山は霧の河原付近より雪して風が強く見えうろたえるようになった。御糸小屋から鳥海山も見えなくなり天候の回復見込めないと判断下山した。翌日の月山は好天に恵まれ雄大な鳥海山を見ながら紅葉の山行を満喫した。
609	個人山行	ハイキング		丹沢	聖峰～高取山	10/15	10/15	伊勢原駅北口＝(バス)＝保国寺10:10…10:45聖峰…11:25高取山…12:20念仏寺12:50…13:00番波峠…13:40吾妻山…14:15鶴巻温泉	雨を覚悟で決行したが、途中バラバラぐらいの雨でした。栗原行きのバスは自由降車だったので、聖峰登山口に近い保国寺で下車出来ました。
610	個人山行	ハイキング		東北	白神岳	10/16	10/17	10/16自宅＝東京＝秋田＝東能代＝白神岳登山口駅＝白神山荘 10/17登山口5:45…二股分岐…マテ山分岐…9:45白神岳10:30…大峰岳分岐…マテ山分岐…二股分岐…登山口13:30…白神山荘…15:00 JR白神岳登山口駅＝秋田	登山道側のブナ林は落葉が始まっていたが、山頂の北西斜面一帯に垣間見える紅葉は世界遺産を感じさせる素晴らしい景色がある。深夜からの雷雨で徒歩と急登の二股コースはあきらめたが、やがて渓谷から見える美しい斜面が堪能したかった。この時期、秋の山で、電車内や山頂で山の友人達に次々と再会した。白神岳登山口は、遅延時の電車のバックアップがなくカメラが多い。白神山荘は、高齢のご主人が単独運営するためサービスが限定され、近隣に店はない。
611	個人山行	ハイキング		尾瀬	燈ヶ岳・至仏岳	10/16	10/18	10/16沼田駅＝(バス)＝11:00～瀬11:30…13:30長蔵小屋14:20…尾瀬沼一周…16:30長蔵小屋(泊) 10/17長蔵小屋8:30…11:30松枝岐小屋(泊) 10/18松枝岐小屋6:40…8:10山の霧8:40…12:10至仏山12:50…15:50鳩待峠＝(バス)＝沼田駅	1日目は予想外の秋晴れに恵まれ尾瀬沼を一周し、沼と燈ヶ岳の眺めを堪能した。2日目は朝から雨。一時はみぞれが降っていたので、予定を変更し燈ヶ岳には登らず直接尾瀬ヶ原に向かった。落ち葉の積もった濡れた木道は滑りやすく慎重に歩いた。3日目の前尾瀬ヶ原から見上げる燈ヶ岳と至仏山の山頂には前日に積もった雪が白く光り、素晴らしい眺めだった。至仏山の登りでは快晴に恵まれ、尾瀬ヶ原の紅葉と周囲の山々の眺望を楽しんだ。
612	個人山行	ハイキング		北陸	白山、荒島岳	10/17	10/20	10/17自宅＝別当出合P(車中泊) 10/18別当出合P5:30…起之助避難小屋…黒ガ岩10:00…10:30宝堂ビジターセンター…11:00白山11:10…宝堂ビジターセンター…殿ヶ池避難小屋…別当坂分岐…15:00別当出合P＝道の駅丸頭竜(車中泊) 10/19道の駅丸頭竜＝カドハラスキー場後P8:00…元リフト終点…シャクナゲ平…11:10荒島岳11:45…シャクナゲ平…元リフト終点…14:20カドハラスキー場後P＝ホテルルートイン福井駅前(宿泊) 10/20ホテルルートイン福井駅前＝自宅	白山は日曜日の為、砂防新道は大勢の登山者で賑わったが、下りの観光新道は急な下りの為か、登山者は少なかった。山頂では薄氷と霜柱、多少の雪化粧を堪能していた。荒島岳は平日の為か、登山者は少なく静かな山行ができた。薄曇りであるが北アルプス等が眺望できた。
613		沢登り		会津	裸山ダイレクトスラブ～桑原沢下降	10/17	10/18	10/17 都内9:00＝会津田島駅13:30＝昭和の春キャンプ場15:30…10/18 キャンプ場6:30＝8:15国道252号横倉沢スノーシュー28:50…裸山スラブ9:20…裸山11:30…co945m桑原沢へ下降12:00…横倉沢 S S14:10＝帰京	天候不良のため土曜日の御神楽岳前が岳V字スラブから転道。裸山スラブは文字通りずるずる滑りおぼろげの山。終日天候に恵まれ、六十里越の峰々や毛猛山塊、守門岳を眺めながら大展望のスラブ壁を快適に登攀。一方で滑りだしたら止まらないリスクを伴った。下山路は北面の藪尾根を進み、スラブ壁の弱点co945mから桑原沢へ下降し入渓点へ、帰路は小出にあるジロー・コーメンの三室亭へ。麺がなかなか見えてこい野菜お肉増し増しラーメンと餃子を楽しみ、渋滞60キロの関越道で帰京した。
614	ハイキング 企画部山行	ハイキング	⑤東京近 郊の山	奥多摩	大岳山、御岳山	10/18	10/18	町田＝八王子6:35＝6:46立川6:57＝7:34武蔵五日市駅7:39＝8:05千足BS3:25…つづら岩10:45…13:05大岳山13:05…茶畑峠14:20…終広の滝14:40…15:22七代池15:33…16:25御岳山山頂駅＝ケーブル下駅＝御岳駅	千足BSからつづら岩の根根までの道が思いのほかの急登で少々驚く。長雨の翌日の一転した晴天に、参加者のテンションも上がり、楽しくアップダウンの道のりを歩くことが出来た。
615	ハイキング 企画部山行	ハイキング	⑤東京近 郊の山	奥武蔵	越上山・顔振峠	10/18	10/18	JR町田＝八王子＝東飯能＝東吾野8:30…橋本山9:20…ユゲ10:00…越上山12:20…顔振峠13:20…14:20吾野＝東飯能＝八王子＝町田	前日の雨で山道の泥や木の葉や小枝が流されグリップがしっかりと予想以上に歩きやすかった。曇り予報であったが、日差しもあり、冷涼な空気に包まれ快適な山行ができた。
616	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	編笠山、西岳	10/18	10/18	相原＝高尾山IC＝小淵沢IC＝富士見高原リゾートP6:40…9:40西岳9:55…10:45青年小屋11:10…編笠山11:50…富士高原リゾートP14:25…小淵沢IC＝高尾山IC＝相原	出発時は紅葉の秋山だったが、西岳直下の2300m以上の標高では雪に覆われていた。青年小屋から編笠山へ向かう大岩ゴゴロの箇所と編笠山直下の下山路は雪に覆われルートがややわかりにくかった。笠山山頂からは360°の雪に覆われた周りの山々の絶景を堪能できた。
617	個人山行	ハイキング		中央沿線	要雪山	10/18	10/18	成瀬＝上野原＝尾統BS8:35…尾統山…コヤシロ山…11:00要雪山…山神社…12:10新井BS＝上野原＝成瀬	鶴峠行のバスは満席だったが登山口の尾統BSで降りたのは自分一人だけだった。富士山や道志、三ツ峠、丹沢、中央沿線の山がよく見えた。要雪山はいくつもありますがこの要雪山は戦国時代は大倉があったところだ。
618	個人山行	ハイキング		丹沢	菰釣山	10/18	10/18	愛甲石田＝道の駅どうし(車ダガ)…9:00落合橋…水島橋…10:20菰釣山…12:15菰釣避難小屋…13:00菰釣山山頂…菰釣山避難小屋…落合橋…15:20道の駅どうし山＝愛甲石田	道志側からの菰釣山へのルートは東沢をとった。ロープが張られているが、崩壊地の通過は要注意。東沢を登り、西沢を降りるのが良いと思われる。登山者は少なく、コロナ禍のハイキングとしてはおススメの山。
619	個人山行	岩登り		奥多摩	小坂志川湯場ノ沢	10/18	10/18	JR橋本駅北口ロータリー0615＝小坂志川林道0800＝湯場ノ沢湯行～小坂志川本流下降～小坂志川林道1530～JR橋本駅解散1700	水量多め。漣下降ともに楽しめた。
620	個人山行	ハイキング		奥秩父	曲岳升形山黒富士	10/20	10/20	自宅＝6:00観音峠P…6:31曲岳登山入口…7:54曲岳…八丁峠…9:11升形山…10:12黒富士…11:03八丁峠P…11:40曲岳登山入口P＝自宅	観音峠大野山林道が工事の為通行止め(～10/23)にて八丁峠下Pまで行けず、曲岳登山口からのルートに変更した。いきなりの急登で岩場の危険箇所があり時間を要した。山梨百名山ではない升形山からの眺望は素晴らしい。富士山・南アルプス・八ヶ岳の360°のパノラマだった。帰りは通行止めの林道を歩いた。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山城	山名	出発	帰着	コースタイム	感想
621	個人山行	ハイキング		伊豆・箱根	浅間山	10/21	10/21	町田=小田原=小涌谷10:00=千条の滝10:30=浅間山11:30=城山=湯坂山=湯坂城跡14:00=箱根湯本駅14:30=小田原=町田	湯坂道は11月半ば過ぎには、紅葉が良いと思います。
622	個人山行	ハイキング	②スケッチハイク	奥多摩	三頭山	10/21	10/21	町田=八王子=立川=武蔵五日市=(バス)=都民の森10:00=森林館=樺平=10:30三頭の大滝=ムシカリ峠=12:00三頭山=東峰=14:40蛸口峠=15:10出合いの広場=(バス)=五日市駅	楓が黄色にいろ付き、秋の深まりを感じながら静かなハイキングを楽しむことができた。スケッチメンバーはほとんど熱心に画用紙に向かって描くことができ、何よりでした。今度は大滝を描きたいいななどの声もあり、季節を変えてまた訪れたい。
623	個人山行	ハイキング		中央沿線	百蔵山	10/21	10/21	成瀬=猿橋=百蔵浄水場8:05=コタラ分岐=9:05百蔵山=稜線分岐=10:10金毘羅宮=林道出合=10:50戸並入口BS=猿橋=成瀬	晴れ予報だったが空はどんよりとしていた。葛野側のバス停は登山道を降りたすぐに戸並入口BSがある。(福泉寺前BSよりも近い)
624	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳	10/21	10/21	小田急相模原=渋沢=大倉8:00=12:00塔ヶ岳12:40=15:50大倉=渋沢	久々に標高差1200mを登り元気を取り戻しました。丹沢山塊の美しい色の山肌も楽しめました。
625		岩登り		甲府	太刀岡山	10/21	10/21	6:30コメダ珈琲=8:30太刀岡山(駐車場)=下部岩壁=終日クラミング=15:00太刀岡山(駐車場)=18:00コメダ珈琲	
626	個人山行	ハイキング		奥多摩	浅間嶺	10/22	10/22	武蔵五日市=11:00上川乗=13:00浅間嶺=15:00弘沢入口BS=武蔵五日市=町田	天気も良く浅間嶺で風拾い、ぼつんと一軒家美智子では、目の前の畑で取り立ての野菜をグラブスの為に沢道でふらふらにしていた。ほんとうにおいしかった。
627	ハイキング企画部山行	ハイキング	①新入会員歓迎山行	陣馬・高尾	イタドリ・明王コース	10/22	10/22	町田=八王子=藤野駅8:30=イタドリ沢登り口9:02=大沢の頭=イタドリ沢の頭10:10=奈良本峠=矢ノ音=孫山=12:30子孫山ノ頭12:50=瀬瀬神社=13:25相模湖駅	週間予報では午後から雨であったが当日は時より薄日が濡れ快適な山行、平日のせいのか人とも会わず静かな山歩きであった。
628	個人山行	ハイキング		中央アルプス	南木曾岳	10/24	10/24	蘭キャンプ場=登山口P6:05=8:05南木曾岳8:20=8:35摩利支天9:55=10:55登山口=(中央高速)=綿京	朝は3台だけの車だったので山下ると2ヶ所の駐車場は満杯。登山口の避難小屋も山頂下の避難小屋も避難に十分耐えられる小屋。摩利支天の頂に登りしほし眺望を楽しむ。下りは長く急な梯子段が多く濡れていたのが難儀した。
629	個人山行	ハイキング		上州	鹿岳	10/24	10/24	町田=下仁田I C=大久保登山口P11:30=分岐=マメガタ峠=二ノ塔途中の洞窟14:40=マメガタ峠15:00=大久保登山口P15:30=下仁田I C=町田19:30	休日でも高速道路は渋滞の連続で、登山口には1.5時間遅れて到着した。登山道は、倒木と枯れ枝が道を塞ぎ、足元は最悪状態。慎重に歩くが登山道が明確でなく、想定外に時間を要した。この岳に着く直前の洞窟まで行くが、下山時間を考慮して予定のナメ沢ルートで止めて、マメガタ峠に戻りレストする判断をした(安全第一)全員無事下山出来た。ラクダのコブのような二つの独特の岩壁を眺め、妙義山の山容を眺める事が出来た。紅葉は少し先のようである。
630	個人山行	ハイキング		中央沿線	倉岳山	10/24	10/24	梁川駅7:45=8:05登山口=立野峠=9:55倉岳山=天神山=10:55高畑山11:20=12:40鈴ヶ音峠=13:45千手バス停=大月駅	雨上がりで落葉の為、登山道は滑りやすかった。途中、大月駅で喉を潤したいので九鬼山を断念し、鈴ヶ音峠より下山途中、千手バス停でタイムアップ1日3~5便の大月駅行バスに乗車できた。
631	個人山行	ハイキング		丹沢	菩提峠	10/24	10/24	秦野駅南口ロータリー=9:15集合=(貸し切りバス)菩提峠、菩提峠にて植栽植樹を実施(10:40~12:00)昼食、菩提峠13:10=14:00秦野	子供も含め総勢200人ほどが参加。丹沢の森の植生や再生の必要性などの分かりやすい説明を聞いてから、菩提峠の斜面で飯をふい、イタヤカエデ、ホウノキ、ミズナラ、アセビ、ハンノキ、各種の苗を植樹した。熊のフンから採取した種が発芽したミヤマザクラの苗などもあり、興味深かった。
632	ハイキング企画部山行	ハイキング	③誕生月山行	丹沢	聖峰~高取山	10/24	10/24	小田急町田6:50=伊勢原=(神奈中バス)=栗原8:10=聖峰9:10=高取山10:05=念仏寺11:00=11:25善波峠=12:00吾妻山13:00=13:30鶴巻温泉	
633	個人山行	ハイキング		中央沿線	高畑山・倉岳山	10/24	10/24	小田急相模原=八王子=鳥沢駅7:50=8:25高畑山北尾根入り口=8:50=8:55(北尾根)=P871=高畑山11:00=(一般登山道 穴路峠)=11:55倉岳山12:15=(北西尾根)=P644=貯水池=14:45鳥沢駅=町田=小田急相模原	1月の地図読みの下見で行って来た。取り付きには鹿標の扉がある。取り付きから高畑山山頂まで急登の連続だったが予定通りクリア。倉岳山からの下りも急降下の連続。途中速い速い幅広い尾根・支尾根もあったが、地図・コンパスでノミズで踏破出来た。貯水池への最後の下りは特に急で、前日の雨で、滑りやすかった。要注意。
634	個人山行	ハイキング		奥多摩	大岳山	10/24	10/24	自宅=アメリカ村駐車場=海沢園地8:30=10:30大岳山11:00=船山12:00=奥多摩駅付近=アメリカ村駐車場15:00=自宅	大岳山に至る海沢探訪路は標識も整備されているがところどころ崩壊でわかりにくいところがあった。稜線と違い静かな山歩きができる。
635	個人山行	ハイキング		奥秩父	塩ノ山	10/24	10/24	町田=八王子=塩山駅=(タクシー)=8:40西沢溪谷入り口=溪谷道=10:10西沢溪谷入り口=11:22(バス)12:00塩平=13:30向嶽寺=塩ノ山=15:00向嶽寺=塩山駅=町田	山梨県観光協会のホームページの「備考」欄を見落とし、西沢溪谷が通行止めになっていることを知らずに行ってしまいました。前日に計画予定だった、天科に下る登山道を山梨県に通行可能かを確認したのに西沢溪谷の事を聞き落したのは悔やまれる。塩ノ山は車窓からながめていつも気になる山でした。
636	ハイキング企画部山行	ハイキング	⑤東京近郊の山	上州	赤城山	10/24	10/24	町田=高崎=前橋=赤城山ビジターセンター=11:00=黒檜山登山口=12:40黒檜山13:05=駒ヶ岳13:50=登山口=ビジターセンター=15:15=富士見温泉=前橋=高崎=新幹線=大宮=町田	晴天に恵まれ最高の紅葉を堪能できましたが登山者、車の多さにもびっくりしました。
637	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	10/24	10/24	自宅=日影沢林道口P7:10=日影沢キャンプ場7:15(北尾根)=5号路=高尾山8:00=4号路=522m圓峰8:20=日影沢林道口P9:10=自宅	高尾山北尾根は、一部急斜面箇所もあるが、日影沢キャンプ場から比較的短時間で高尾山(北尾根)。522m圓峰から日影沢林道口に至るルートは、踏み跡がやや不明瞭な箇所もあり地図読みが必要。
638	ハイキング企画部山行	ハイキング	⑥縦走を目指した山行	大菩薩	小金沢連嶺	10/24	10/25	10/24町田=八王子=甲斐大和8:10=(バス)=小嵐平BS9:15=石丸峠10:51=13:04半奥雁ヶ腹摺山13:30=黒岳14:57=15:56湯ノ沢峠避難小屋(泊)10/25湯ノ沢避難小屋5:30=ハマバ丸7:10=大谷ヶ丸8:45=10:04電子山10:43=13:35藤沢子神社	1日目は曇り時々晴れの天気で、期待していた富士山の雄姿は見ることが出来ず。2日目は最高の秋晴れで、富士の姿を眺めながら、縦走路を歩くことが出来た。参加メンバーも初めての縦走を楽しんでいました。避難小屋は我々の他に2名のみで利用で、ゆつたりと使うことが出来た。干菜さんを恐怖のどん底に突き落とした(笑)虫は、多少地面を這っていましたが、予備知識があったのと、この気候ですすがに湧いて出でるほどではなく、問題とはなりません。
639		岩登り		丹沢	モミノ懸垂岩	10/24	10/24	渋沢駅7:15=新芽荘前P8:10=8:30モミノ岩(岩トレ)16:00=渋沢駅17:00	体力は山行回数で向上できるものの、ロープワークは継続的定期的な訓練で再確認し、確実に身につけていく必要がある。通行時頻度が高いものをボードにあげ、シンプルでわかりやすい方法で、参加者全員が一つ上ステップアップできるような工夫。時間の関係で新芽ノ沢は取り止めロープワークに主軸を置き訓練を実施した。帰路渋沢のいろは食堂に立ち寄り女将に食事にご馳。山岳雑誌のそれなりの方とも偶然出会え収穫高い一日となった。
640	個人山行	ハイキング		中央沿線	聖武連山	10/25	10/25	成瀬=上野原=尾統BS8:30=聖武連橋=東ルート登山口=9:20聖武連山=西ルート登山口=10:20尾統BS=上野原=成瀬	上野原の鶴峠行バスは超満員状態で出発。ギリの車で来た人は座れない。聖武連山は1/2.5万の地形図には登山道の記載はないが上野原観光協会のHPにも紹介されていて登山道もしっかりしている。尾統BSから2時間で行ってこいできるが山頂からの富士山はなかなかのもの。今日はその景色を独り占めできた。
641	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	鶴島御前山・高柄山	10/25	10/25	八王子=上野原7:44=御前山登山口(墓地)=8:55御前山8:57=御前山分岐=新矢ノ根=11:23高柄山11:56=千足峠12:11=林道終点=13:53四方津=八王子	御前山登山口からいきなりの急登で、手足を駆使してより登るような状況となった。御前山からの下りも一気に沢まで下りまた登り返して、かなりのツラゲツラゲだった。さらにピーク前には長い急登でかなりのトラングになった。所々にクワがあるが、あまり頼れるようなものではない。滑りやすい土質やザレ場、泥濘、渡渉があり、注意しながら慎重に歩いた。千足峠から林道終点まではツラゲのクワが続いた。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山城	山名	出発	帰着	コースタイム	感想
642	個人山行	ハイキング		上信越	志賀山・裏志賀山	10/25	10/25	自宅＝茅野市役所＝熊の湯登山口9:00…渋池…志賀山10:30…裏志賀山10:45…大沼池…長池…三角池…木戸池…駐車場15:00	一昨日の雪で、志賀高原の山々は白く雪化粧していた。紅葉と樹水の入り混じる初冬の景色を楽しんだ。木道はかなり滑った。
643	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	日連アルプス	10/25	10/25	藤野駅9:15…宝山…10:58日連山…鉢岡山…峰…八坂山…12:12金剛山…13:35藤野駅＝相武台下駅	登山・下山口は急峻だが、秋晴れの中、低山のプチ縦走を楽しんだ。
644	個人山行	ハイキング		丹沢	三ノ塔	10/25	10/25	表丹沢野外活動センター8:30…二ノ塔尾根…二ノ塔…12:00三ノ塔13:30…三ノ塔尾根…牛首…屏風岩…表丹沢林道…葛葉の泉…16:10表丹沢野外活動センター	丹沢アドベンチャーツアーのファミトリップで秦野市観光協会、YAMAP職員らと歩きました。リンドウやリュウノウキなどが咲いていました。
645		岩登り		丹沢	山岳スポーツセンター	10/25	10/25	集合 9:00 クライミングボード前にて 9:10開始 セルブレスキュー訓練 終了16:30	好天に恵まれて、良い訓練ができた。特に基本のロープワークの確認、自己脱出、懸垂下降は個々の練習で丁寧にできた。昼に心肺蘇生法の説明と胸骨圧迫の練習もできた。やはり、1年に一度は必要な訓練である。
646	個人山行	ハイキング		大菩薩	小金沢山・牛輿ノ雁ヶ腹指山	10/26	10/26	甲斐大和＝(バス)＝上日川峠9:30…10:30大菩薩峠10:40…11:05石丸峠11:20…12:20小金沢山13:00…13:30牛輿ノ雁ヶ腹指山14:00…15:20すずらん昆虫＝(バス)＝甲斐大和	最高の秋晴れの中歩かれました。平日なのですいているだろうと油断して8:10のバスに乗ることができず臨時便を待つ出発が30分遅れとなりました。急いで出発したので大菩薩峠は予定時間より早く到着でき、それからばかりのんびり南アルプスを眺めながらの尾根歩きを楽しみました。牛輿ノ雁ヶ腹指山からバス停までの下りが心配だったのですがふかふかが落ち葉の中歩きやすい山道でした。途中何度もGPSを確認しながら歩いたので迷わずバス停にたどり着きました。
647	個人山行	ハイキング		丹沢	大山三峰	10/27	10/27	愛甲石田＝谷太郎林道終点(駐)7:30…7:50権現橋…惣久尾根…10:10縦走路…11:17大山三峰11:40…不動尻13:30…14:20林道終点(駐)＝愛甲石田	事情により登りに惣久経路、下降は一般登山道で不動尻経路とした。何度も歩いているコースだがその程度登山道の荒廃が進んでいるように感じる。昨年の台風19号の影響も残ったままだった。紅葉は色付きはじめだがイワシヤン・ホトギス・トリカブト・シロヨメナ・リンドウ等が深々と咲いていた。
648	個人山行	ハイキング		丹沢	三ノ塔	10/28	10/28	秦野＝ヤビツ峠9:05…富士見橋…二ノ塔…10:50三ノ塔11:05…三ノ塔尾根…牛首…萩山林道…12:30大倉	リンドウやリュウノウキが咲き、秋の深まりを感じた。
649	個人山行	ハイキング		九州	開閉岳、霧島、高千穂	10/28	10/29	10/28羽田＝鹿児島空港＝かいもん山麓P…二合目登山口…五合目…13:00開閉岳13:15…五合目…かいもん山麓P＝桜島フェリー＝湯乃平温泉所＝0軽島霧島神宮前ニューホテル(泊) 10/29宿＝えびの高原P7:30…9:00韓国岳…避難小屋…10:40えびの高原＝高千穂河原P…お鉢…13:00高千穂峰13:15…14:35高千穂河原P＝鹿児島空港＝羽田空港	2日間ともよく晴れて楽しい山行になりました。開閉岳は2合目登山口から存在感たっぷりにとびあがり、巨岩を回り込んで到着した頂上からの大展望を堪能しました。韓国岳頂上からは噴火によりえぐられた新燃岳を観察、高千穂峰は新燃岳噴火の際の火山灰が堆積し足を取られました。
650	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	10/29	10/29	秦野＝ヤビツ峠9:20…11:05大山山頂11:30…唐沢峠…不動尻…15:15広沢寺温泉口＝本厚木	丹沢の紅葉は鮮やかさはありませんが、濃さがありますねえ。ヤマボウシの紅葉とアブラチャンの黄葉が目立ちました。
651	ハイキング 企画部山行	ハイキング	⑤東京近 郊の山	丹沢	畦ヶ丸	10/29	10/29	愛甲石田＝厚木西IC＝西丹沢ビジターセンター8:15…西沢…下ノ権現沢出合…P1010付近…善六山(1119m)11:10…善六のタケ…12:30畦ヶ丸(1292m) 13:00…善六ノタケ…西沢…15:45西丹沢ビジターセンター＝(東名高速)＝愛甲石田	下ノ権現沢出合より尾根に取りついて1010m付近～1119m辺りは澄み渡った青空と自然林の紅葉とのコントラスト、山頂間を満喫して歩けた。イワシヤン・シオン(?)・リンドウなど可愛い紫色の花が群生していた。畦ヶ丸避難小屋は出来立てでピカピカ。外には雨水を貯めるお洒落な植木が設置されていた。昨年は荒れていて西沢沿いの登山道の木道はすっかり整備されて歩きやすくなっていった。
652	個人山行	ハイキング		日光・那須	那須岳、朝日岳	10/29	10/30	10/29相原＝中央道＝那須塩原＝那須山麓＝11:20アウエイ…12:05茶臼岳…13:25那須の茶屋跡…沼原分岐…15:00三斗小屋温泉 泊 10/30三斗小屋温泉7:30…9:00湯屋倉…11:00朝日岳…11:50那須の茶屋跡…13:10那須岳山麓＝温泉入浴後帰京	山麓は紅葉真っ盛り。ロープウェイおとりと強風の連続で何回も飛ばされそうになりました。大黒屋は最上の部屋に昔ながらの障子。浴室内も二面がガラス窓で落ち着いた雰囲気です。夜は雨のあかりで懐かしい。翌日は雪がちらちら舞う中を出発。湯屋倉を過ぎると昨日以上の強い風に煽られました。避難小屋についていたときはほんとしました。鹿の群はおすすめで。
653	個人山行	ハイキング		奥秩父	摩子、瑞籬山	10/30	10/31	10/30富士見小屋分岐…14:30みずがき山自然公園…15:00みずがき山森の奥園キャンプ場 10/31キャンプ場7:10…小川山林道終点…(黒森コース)…8:50不動滝…10:50瑞籬山…富士見小屋…13:50瑞籬山荘バス停	みずがき山自然公園から見る瑞籬山山頂峰は紅葉と調和して一段と映えていた。思っていた以上に山頂は大混雑。混雑は下山時も同様。森の奥園キャンプ場水場はお湯の出る蛇口が各一ずつ付いていて感激(早朝は止まっていた)
654	個人山行	ハイキング		北アルプス	蝶ヶ岳、常念岳	10/30	11/1	10/30自宅＝中央道＝三股駐車場 10/316:40三股駐車場…7:00三股登山口7:00…8:45まうちだいら9:00…12:00蝶ヶ岳ヒュッテテント場泊 11/1蝶ヶ岳ヒュッテテント場6:00…6:45蝶ヶ岳7:00…10:00常念岳山頂10:15…11:00前常念岳…13:45三股付近の川14:00三股…14:20三股駐車場＝帰宅	登りの登山道は、1500m付近から雪が付いていて、後継には雪は殆ど無いが樹林帯や日陰の部分に雪が残っていた。下りのルートは長いので、人が少ないことに嬉しかった。登山道には雪は殆ど無かった。予想以上に日帰りの登山者がいたことに驚いた。テント場以外は、静かな山歩きを楽しめた。
655	個人山行	ハイキング		関西	大台ヶ原、大峰山(八 経ヶ岳)	10/30	11/2	10/30横浜YCAT 23:10登 10/31R奈良駅 大和上市＝(バス)＝大台ヶ原ビジターセンター11:30…開拓分岐…14:15見晴台…16:10大台ヶ原ビジターセンター＝(タクシー)＝白滝荘(宿) 11/1宿＝行者還トンネル西口9:35…奥駆道出合い11:00…聖宝ノ宿跡…13:15弥山小屋14:05…14:14:35八経ヶ岳14:45…15:15弥山小屋(泊) 11/2弥山小屋6:40…狼平避難小屋7:50…お鉢尾辻…12:15天川川合＝(タクシー)＝下市口＝京都＝町田	事前レクチャー(登録料1000円)を受けて西大台ヶ原を周遊してきた。静かな原生的な雰囲気。八経ヶ原山頂ではガスで展望なし残念でした。天川温泉への下山予定だったが、通行禁止になっていたので天川川合に下山。紅葉の中緩やかな時間近くの下山を楽しんだ。天川川合＝下市口駅タクシー代7390円
656		沢登り		安倍奥	黒ん沢	10/30	11/1	10/30 相模大野駅南口20:00＝新静岡IC＝真富士の里22:45 10/31 真富士7:00＝下村＝林道P…黒ん沢7:50…c0850m13:15…仕事道14:00…林道P16:30＝梅ヶ島キャンプ場17:15 11/01 梅ヶ島C P9:15＝10:00キノコ狩り12:15＝帰京	一筋の楽もない快晴下昨年清寒で中退した溪にリベンジ。安倍川の支流の黒ん沢は中盤からどれも引けをとらない美瀑が連続する溪相でしたが、水量多く兩岸と巻き道の崩壊箇所も多数あって前道に難儀した。翌日安倍奥のマユヒチンに行くため梅ヶ島に宿を。豊気の朝の中キノコ狩り。採ったキノコを炭火で焼き、秋の味覚を堪能。その日沢仲間計の計帳を知り頼れそうなかを帰京した。
657	個人山行	ハイキング		奥多摩	金袋山	10/31	10/31	高座渋谷＝町田＝立川＝奥多摩＝東日原9:03…一石山神社…10:30…一石山…入形山…11:40…金袋山12:10…入形山…一石山…13:40石山神社…14:05東日原＝奥多摩＝八王子＝高座渋谷	奥多摩＝東日原間(平日は鍾乳洞迄)は、27人定員の小型バスで運行。高度1020mあたりの紅葉は美しかったが、その上の目当ての場所はいまいりだった。
658	ハイキング 企画部山行	ハイキング	その他	奥多摩	青梅丘陵	10/31	10/31	八王子＝拜島＝二俣二俣7:40…登山口8:10…樹形山城8:35…物見山…幸垣城9:23…物見山…三方山…11:30物見橋(大台合)昼食12:02…青梅鉄道公園…勝沼城14:15～14:35東青梅＝拜島	草刈り後だったため、城の遺構が良く見えた。やはり夏以外の時期に行くのが良い。計画書作成の段階で、城遺構の見学の時間を加減し若干長めのコースにしたので、疲れることも無く余裕を持って歩けた。天気も良く、気持ちの良い山行となった。
659	個人山行	ハイキング		上州	岩櫃山	10/31	10/31	橋本＝高尾IC＝渋川伊香保IC＝古谷登山口9:10…古谷T字路…壺岩登山口…尾根鞍部…(天狗の架け橋は現在通行止め迂回路を行う)…10:35岩櫃山11:00…天狗の蹴上げ岩…(沢通り)…岩櫃城本丸址…(尾根通り) 赤岩通り分岐…壺岩登山口…13:10登山口＝町田	登山口から見上げる岩山。低山ながらもミニミニ岩壁縦走が楽しめた。秋晴れと赤、黄色の葉と岩のマチャングが素晴らしい。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山域	山名	出発	帰着	コースタイム	感想
660	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	景信山	10/31	10/31	町田＝八王子＝高尾＝相模湖7:55…千木良…10:30小仏城山12:00…小仏峠…景信山…14:05小仏＝高尾	秋晴れの日、餅つき山行の予定が中止になった景信山に出かけた。相模湖駅から甲州街道を歩いて小原宿の屋並みも楽しんだ。
661	ハイキング 企画部山行	ハイキング	⑦レジェンドと歩く	奥武蔵	日和田山	10/31	10/31	町田＝八王子＝八高線＝東飯能＝西武池袋線＝東吾野8:30…10:15ユガテ…エビカ坂…11:00鎌北湖…13:50物見山…15:00日和田山…16:00高麗駅＝東飯能＝八高線＝八王子＝町田	快晴の天気恵まれて快適に楽しく山行が出来た。結構手応えのあるコースだった。
662	ハイキング 企画部山行	ハイキング	⑤東京近郊の山	奥秩父	大菩薩平ノ寝通り	10/31	10/31	町田＝八王子＝甲斐大和＝(タクシー)＝小泉平8:40…石丸峠10:05…11:33雫ノ尾山(昼食)12:00…大ダワ13:31…モロクボ平14:24…15:10小菅の湯＝上野原＝八王子＝町田	甲斐大和駅は下車する人が多く、バス停がごった返していた。我々はタクシーを予約して正解だった。風もほとんどなく好天に恵まれ、紅葉の最盛期で黄色や赤に色づいた美しい林の中を歩くことができた。大菩薩峠のほうは混んでいたようだが、半ノ寝通りは人も少なく静かな山行であった。(時々トレランとすれ違った)
663	ハイキング 企画部山行	ハイキング	⑤東京近郊の山	奥武蔵	大持山～武川岳	10/31	10/31	町田＝八王子＝東飯能＝名郷8:55…鳥首峠…11:50ノタワ12:20…大持山の肩…大持山13:10…大持山の肩…武川岳15:00…17:06名郷＝東飯能＝町田	快晴の秋空のもと、紅葉の色彩を身体いっぱい浴びながら山を楽しんできました。ウノタワは予想通りの気持ちのいい開けた場所、一見の価値ありです。武川岳から名郷への下りは、予想外の難コースになりましたが、皆さん落ち着かされた足取りで下られて、難コースにもかかわらず予定時刻ジャストでゴールにたどり着くことが出来ました。感謝です。
664	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳	10/31	10/31	秦野＝ヤビツ峠8:30…二ノ塔9:50…三ノ塔10:10…13:20塔ノ岳14:00…16:45大倉＝17:30渋沢	秦野からのバスは始発より前に臨時便が出ていた。鎮場は渋滞(15分程度)。とにかく人が多くて混雑していた。天気は良く、曇一つない。富士山がずっと綺麗に見えてよかった。
665		岩登り		伊豆	城山南壁	10/31	10/31	大仁駅8:15集合…8:45城山登山口…9:30城山南壁マルチルートクライミング(マルチルートでロープワークの練習)15:30…城山登山口16:00…16:30大仁駅解散	比較的空いていました。エキスカッション取り付き、今日は完全につるべで登ろうと決め、核心の10cピッチに0さんチャレンジする事でスタート。1P目(0)スラブ9+位、体がまだ固いので登り難そう、靴を変えて気分も変える。2P目(G)振り気味のフェース10b、右のぶけに乗り込むのに固執して3トライして失敗していたら、0さんが「左が簡単ですよ」って、「アッ」と思い難く突破、3P目(0)核心の10cスラブ右に左に迷いながらも突破、さすが。4P目(G)10bフェース、5P目(0)三日月ハングの右端を超えるピッチ10a、余裕、景色見ながら登っている。6P目(G)簡単な5.7、懸垂3Pで降りる。充実感に満足しもう一本は止めてゆっくりして帰る。
666		岩登り		東北・船形連峰	黒伏山南壁・中央ンゼ	10/31	10/31	6:00山形駅前集合＝天童IC＝7:30黒伏山スノーパーク駐車場…8:30取付き9:00…南壁中央ンゼ・登攀・下降…18:30黒伏山スノーパーク駐車場＝仙台(泊)	東北の大岩壁を完登した。10bや人工登攀のセクションを含む全8p、テクニカルな登攀がなかなか難しい。穂高屏風岩「雲後ルート」にも四敵?この壁を登るには人工登攀や懸垂、レスキューなど「総合的・俯瞰的」な技術をマスターすることが必要かと。